

6. 佐竹栄一郎、中川祐一、中西俊樹、藤澤泰子、齋秀二、大関武彦. 年齢別にみた小児内臓脂肪面積の推移. 第20回日本小児脂質研究会、2006
7. Hara M, Saitou E, Kuromori Y, Iwata F, Okada T, Harada K. Presence of Increased Stiffness of The Common Carotid Artery in Abdominal Obese Children. International congress on obesity 10th 2006.
8. Ikuhiro inami, Tomoo Okada, Hidetoshi Fujita, Masami Makimoto, Shigeharu Hosono, Michiyoshi Minato, Shigeru Takahashi, Kensuke Harada, Tatsuo Yamamoto. Impact of serum adiponectin concentration on birth size and early postnatal growth. 2nd Congress of Asian Society for Pediatric Research Dec. 10, 2006 Pacifico Yokohama, Japan.
9. Hidetoshi Fujita, Tomoo Okada, Ikuhiro Inami, Masami Makimoto, Shigeharu Hosono, Michiyoshi Minato, Shigeru Takahashi, Kensuke Harada, Tatsuo Yamamoto. Low-density lipoprotein profile changes during neonatal period. 2nd Congress of Asian Society for Pediatric Research Dec. 10, 2006 Pacifico Yokohama, Japan.
10. 黒森由紀、岡田知雄、斉藤恵美子、宮下理夫、吉野弥生、岩田富士彦、原光彦、原田研介. 肥満小児における安静時エネルギー消費に関する検討. 第24回肥満・治療研究会 2006年6月24日
11. 岡田知雄 小児のメタボリックシンドロームへの栄養戦略:その発生メカニズムと脂肪酸の意義。第109回日本小児科学会学術集会 ワークショップ 2006年4月21日
12. 岡田知雄 小児の高脂血症と肥満(メタボリックシンドローム) 第38回日本動脈硬化学会 シンポジウム 2006年7月13日
13. 岡田知雄 「小児循環器から見たメタボリックシンドローム」 6.小児における心血管病予防栄養の視点 第42回日本小児循環器学会 パネルディスカッション 2006年7月15日
14. 原光彦、斉藤恵美子、黒森由紀、岩田富士彦、岡田知雄、原田研介、学童メタボリックシンドロームの頻度と血中アディポネクチンの関係、第109回日本小児科学会 2006年
15. 原光彦、斉藤恵美子、黒森由紀、岩田富士彦、岡田知雄、原田研介、腹部超音波を用いた小児内臓脂肪蓄積の評価、第27回日本肥満学, 2006年
16. 原光彦、斉藤恵美子、伊東三吾、岡田知雄、原田研介、5歳から17歳までの正常体格者における除脂肪体重の性差・年齢差、第17回日本臨床スポーツ医学会、2006年
17. 原光彦、斉藤恵美子、黒森由紀、岩田富士彦、岡田知雄、原田研介、小児期メタボリックシンド

ロームと各種動脈硬化指数との関係、第 20 回日本小児脂質研究会、2006 年

18. 原光彦：肥満治療の今後の方向性 小児肥満の現状と対策、第 24 回肥満・栄養障害研究会、2006 年
19. 原光彦、斉藤恵美子、黒森由紀、岩田富士彦、岡田知雄、原田研介、正常体格小児における総頸動脈の IMT や Stiffness β の精査・年齢差、第 38 回日本動脈硬化学会 2006 年
20. 原光彦、斉藤恵美子、黒森由紀、岩田富士彦、岡田知雄、原田研介、小児 Metabolic Syndrome と血管、第 27 回日本肥満学会、2006 年
21. 原光彦：小児肥満に伴う健康障害と内臓脂肪蓄積の意義、平成18年度 杉並区市民公開講座、2006 年
22. 原光彦：小児期からの生活習慣予防、平成 18 年度 神奈川県教育委員会教育局地区教育研修会、2006 年
23. 原光彦：子どもの肥満症・メタボリックシンドローム対策、一より良い生活習慣を育てるために一、平成 18 年度 渋谷区教育委員会 第 1 回講演会 2006 年
24. 原光彦：小児期の肥満とメタボリックシンドローム、第 3 回西尾張小児臨床勉強会 2006 年
25. 原光彦：小児のメタボリックシンドローム、北多摩小児科医学術講演会、2006
26. 原光彦：子どもの生活習慣病と身体活動、茨城県学校医会研修会、2007 年
27. 原光彦：こどもの成長とメタボリックシンドローム、第 17 回小児成長研究会、2007
28. 原光彦：子どもの成長とメタボリックシンドローム：第 17 回小児成長研究会、2007 年 1 月
29. 能登信孝、鮎沢衛、岡田知雄ほか：PWV 速度勾配からみた川崎病既往例の動脈硬化進展性、第 26 回日本川崎病研究会
30. 藤原寛、井上文夫、小坂喜太郎、衣笠昭彦：脈波伝播速度の基準値作成における肥満関連指標の有用性の検討、小児 BI 法研究会、2007.1.13、東京
31. 越後茂之、近畿川崎病研究会（大阪）2007

32. 荒木俊介、土橋一重、久保和泰、川越倫子、山本幸代、河田泰定、朝山光太郎、白幡聡、肥満小児における合併症と分子量別アディポネクチン分画の変動、第109回日本小児科学会、2006年4月
33. 荒木俊介、土橋一重、久保和泰、川越倫子、山本幸代、河田泰定、白幡聡、肥満小児における分子量別アディポネクチン分画の変動、第6回日本内分泌学会九州地方会、福岡市、2006年9月
34. 荒木俊介、土橋一重、久保和泰、川越倫子、山本幸代、河田泰定、白幡聡、朝山光太郎：肥満児における分子量別アディポネクチンレベルと内臓脂肪量との関連性および治療前後の変動、第40回小児内分泌学会総会、浜松市、2006年9月
35. Sugihara, S. Workshop1, Nutrition, Obesity and type 2 diabetes in Japan: Time to act now, 2nd Congress of Asian Society for Pediatric research, December 8-10, 2006, Yokohama, Japan
36. Hanaki K, Nagaishi J, Kinoshita T, Kawashima Y, Kanzaki S et al. Retained Hypoglycemic Effect of Insulin-Like Growth Factor-I Administration in Alström Syndrome with Apparently Insulin - Resistant Diabetes Mellitus. The 88th annual meeting of the Endocrine Society, 2006, Boston.
37. 長石純一、船田裕昭、上山潤一、木下朋絵、鞆嶋有紀、花木啓一、神崎 晋。健常小児における血中多量体 adiponectin の検討。第79回日本内分泌学会総会、東京、2006
38. 安部忠志、竹根恵、小林真智子、花木啓一。子どもの生活習慣が身体発育に及ぼす影響について。第19回鳥取県小児保健学会、鳥取、2006